

～子どもたち自身で飲み水を作り、環境について学ぶイベント～
『森のプレーパーク “飲み水をつくろう”』
「コープみらい ^{やちまた} 八街の森」にて、8月8日(土)開催

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井 ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）ちばエリアは、8月8日（土）11時より、組合員や子どもたちの環境の学びの場として設置している「コープみらい 八街の森」にて、環境について自然の中で楽しく学ぶ子ども向けイベント『森のプレーパーク “飲み水をつくろう”』を開催いたします。

「森のプレーパーク」は、地域団体やボランティアの協力でコープみらいちばエリアが「コープみらい 八街の森」にて毎月開催している、子どもたちが自然環境を学び交流する企画です。本年度は、地域の森の新たな価値として「防災・減災」に着目し、「災害に備える自助・共助」をテーマにしています。これまでに廃油を使用したキャンドル作りや火起こし・消火体験を通じて火の取り扱いを学ぶ企画などを実施しています。

夏休み期間の8月に開催する『森のプレーパーク “飲み水をつくろう”』では、ペットボトルとキッチンペーパーで作った簡単なるろ過装置を用いて、不純物の混ざった水のろ過・煮沸を子どもたち自らが、「飲む水」を作ります。

子どもたち自身で飲める水を作ることにより、飲料水とは何か、また、水が手に入らない状況では何に注意して飲める水作りをすべきかなどを学習します。

●『森のプレーパーク “飲み水をつくろう”』開催概要

【開催日時】2015年8月8日（土）11時～15時

【開催場所】コープみらい 八街の森

（住所：千葉県八街市八街ほ 706-1）

【対象】小学生以上

【内容】
・ペットボトルとキッチンペーパーでろ過装置作り
・ろ過装置を使った飲める水作りと試飲
・飲料水についての説明



「森のプレーパーク」で、スタッフの話に耳を傾ける子どもたち

《生活協同組合コープみらい 概要》

ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうは組織合同(合併)し、「コープみらい」になりました

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5

【理事長】新井 ちとせ (あらい ちとせ)

【組合員数】321万人 (2015年7月20日現在)

【総事業高】3,702億円 (2014年度)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>